

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および
K P I 実績値の公表について

2025年11月

2025年11月12日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、「“リード・クリエイト・チャレンジ”を合言葉に地域の農業の再構築や地域の生活文化を活性化させる地域づくりを目指す。」の経営理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

愛知みなみ農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- 組合員・利用者の皆さまに對面金融商品を販売する際には、適合性チェックシートを活用して、適切に販売しております。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	4 (前年度末：4)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	1 (前年度末：1)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

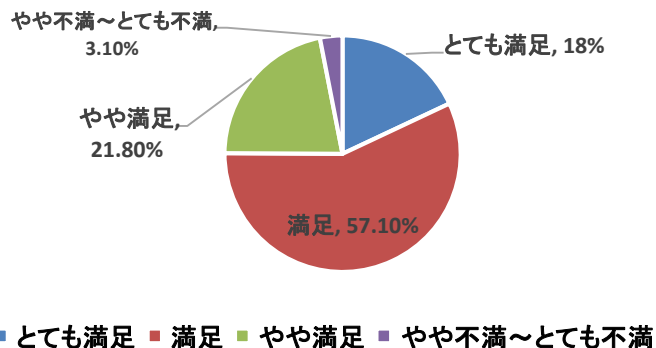
1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

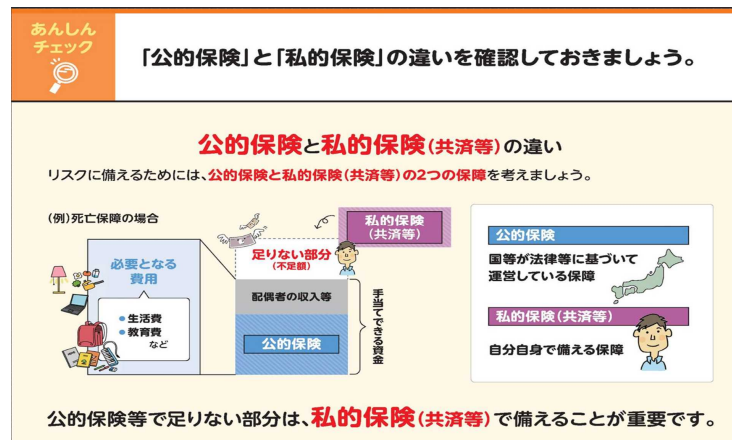
【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- ・当組合は、丁寧なあんしんチェック・保障点検の実践を通して、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して安心して備えられるように、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。また、ライフアドバイスブック等を活用した公的保険制度等の情報提供を積極的に行うことで、より安心をお届け出来るよう取り組んでおります。
- ・住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となり連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- ・令和6年度の総合満足度は96.9%となっており、高水準を維持しております。
- ・市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- ・なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客様の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

令和6年度 総合満足度調査結果



〈ライフアドバイスブックイメージ〉



I.取組状況

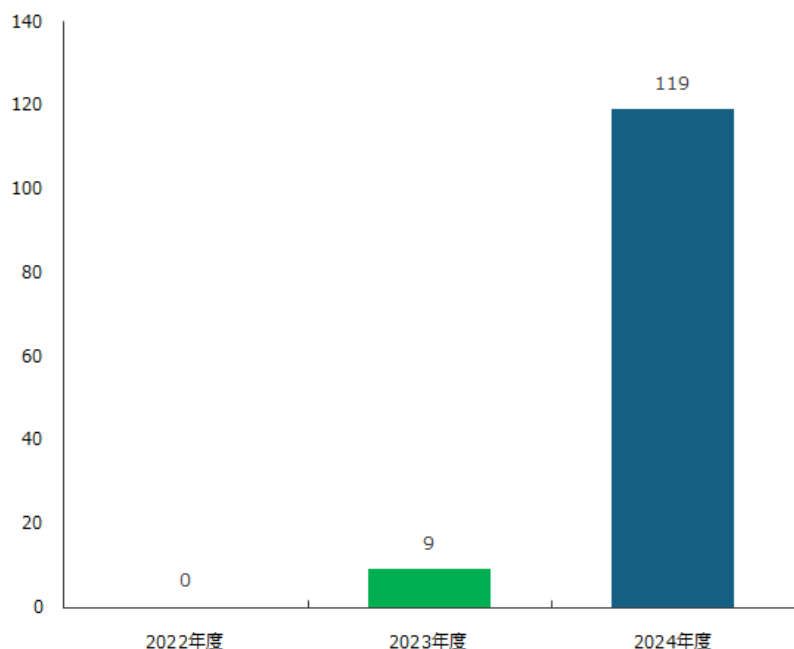
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 7）】

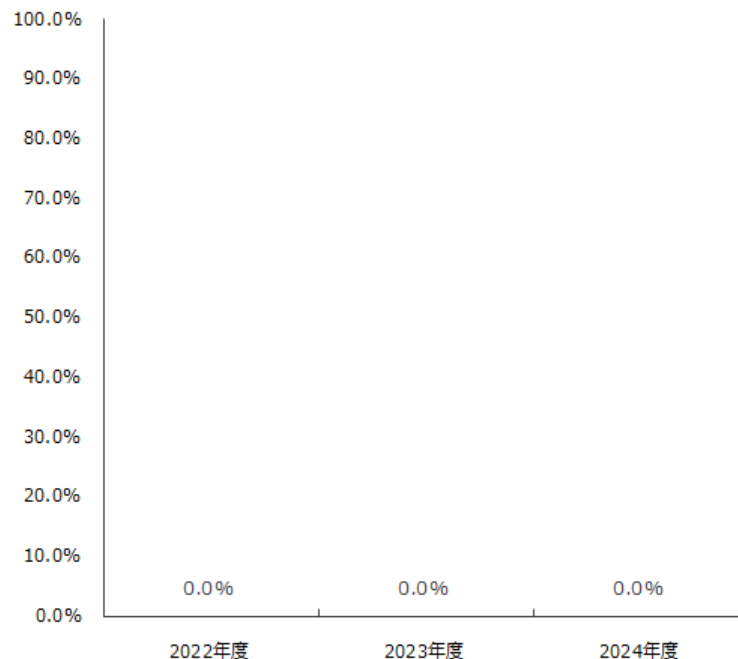
- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>

(件)



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

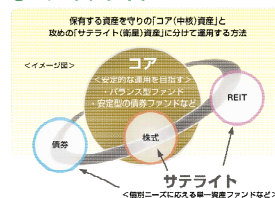
（１）信用の事業活動

- ・ 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- ・ なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

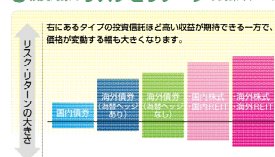
JAバンクファンドマップ

		安定型	中間型(安定～中間)	中間型(中間～積極)	積極型
コア	バランス	シンプル			
	債券	プロフェッショナル			
サテライト	債券	シンプル			
	株式	シンプル			
	REIT	シンプル			

④ コア・サテライト戦略について



➡ 投資対象のリスクとリターンの関係イメージ



●上記は一般的なイメージであり、市場動向によっては大きくかき替える可能性があります。将来の業績予想を要するものではありません。

➡ リスクと投資カテゴリーイメージ

	安定型	中間型	積極型
リスク	小		大
	国内債券 海外債券 (為替ヘッジあり)	海外債券 (為替ヘッジなし)	国内株式 海外株式 国内REIT 海外REIT
商品イメージ		バランス	

●各ファンドのカテゴリーは、投資の参考となる情報を提供することのみを目的に、リスクリーターの目安として、「豊田中央金庫」が定めたものであり、投資家に購入・解約を推奨するものではありません。

●各ファンドの力カテゴリーは、過去の実績や商品性に基づく一般的なイメージであり、市場動向によっては大きく異なる可能性があるほか、将来の運用成果を表すものではありません。

©2012 by 14-00 (p. 35) of Page

[illegible]

「設備供託取崩書（交付目録見当）」のご請求、お申し込みは

I.取組状況

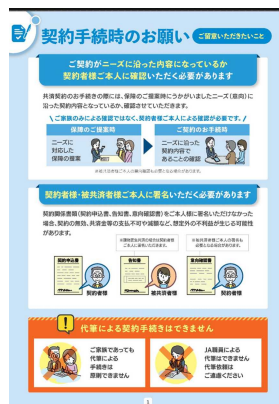
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- ・ 組合員・利用者の皆様一人ひとりのご意向に基づき、「ライフアドバイスブック」や「ライフプランシミュレーター」を活用した分かりやすい情報提供により、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。また、契約締結時においても、ご提案した共済仕組み・サービスがご意向に沿ったものであるか確認をしております。
- ・ ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。
- ・ ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足頂けるよう、提案説明時、契約締結時には「親族等のご同席」「親族等へのお電話にによる内容のご確認」等により、きめ細やかな対応を行っております。なお、高齢者対応における親族等の同席の割合は、令和6年度82%となりました。
- ・ 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆様に分かりやすくご説明しております。
- ・ 共済掛金の他に手数料等はいただいております。

〈契約手続きのお願い（イメージ）〉



〈70歳以上の方へのお願い（イメージ）〉



I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3 本文および（注）】

- 組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき、適切に管理しております。
- 営業部門から独立したリスク統括部署を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。
- 利益相反のおそれのある対象者・取引内容を定義し、その適正性の確認をしております。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

当組合は、研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

<内部研修・資格制度>

- ・証券外務員資格再研修（対象：信用対象職員）
- ・J A 審査員養成研修会共通コース（対象：共済担当職員）
- ・J A 審査員養成研修会生命コース（対象：共済担当職員）
- ・J A 審査員養成研修会建物コース（対象：共済担当職員）
- ・J A 審査員養成研修会自動車引受コース（対象：共済担当職員）
- ・公的保険知識向上研修会（対象：共済担当職員）

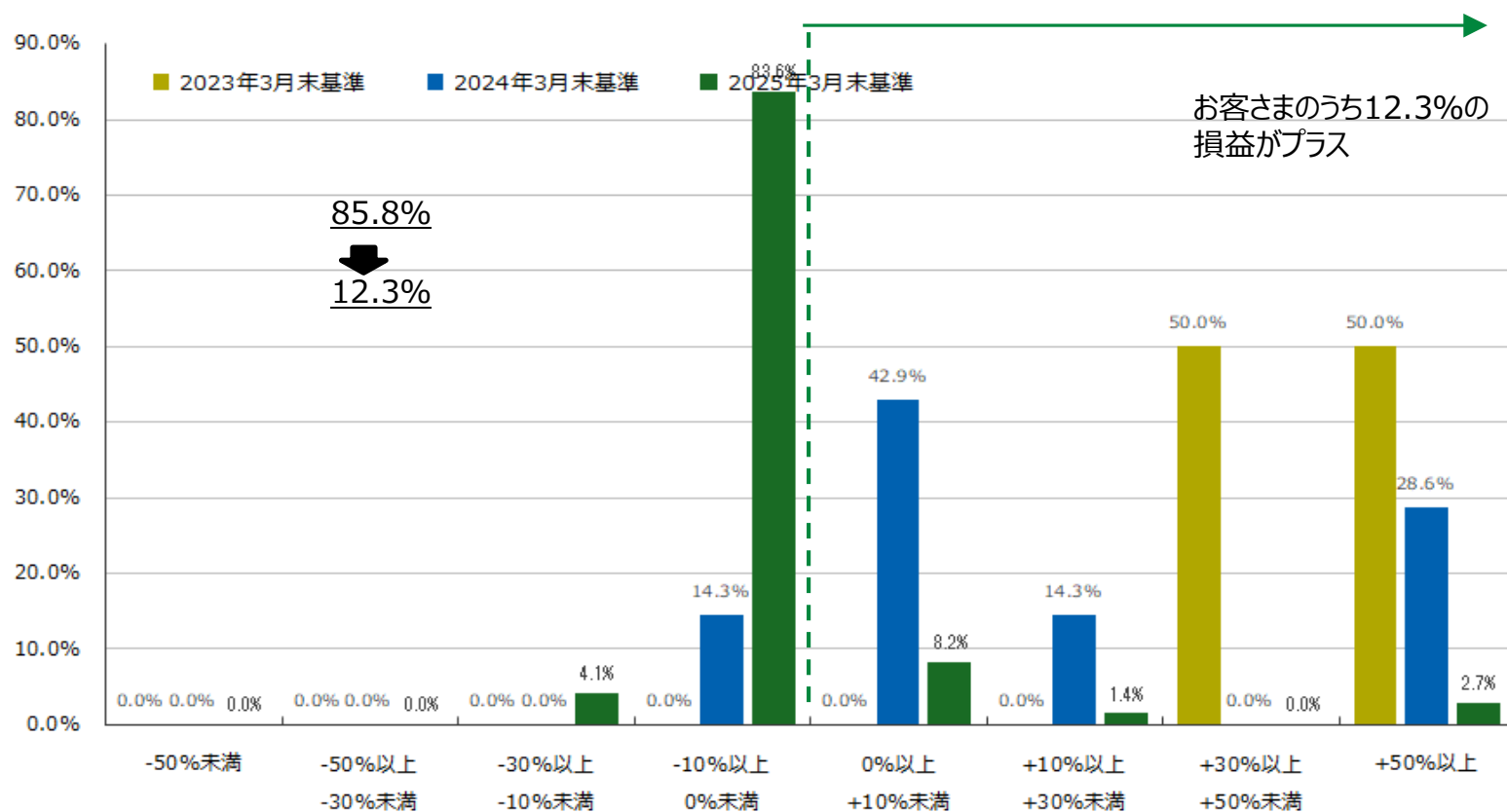
<取得を推奨する外部資格>

- ・証券外務員1種（対象：信用または共済担当職員）
- ・内部管理責任者試験（対象：全管理職）
- ・コンプライアンス・オフィサー（対象：信用または共済担当職員）
- ・金融AMLオフィサー（対象：信用または共済担当職員）
- ・FP技能士2級 個人資産相談業務（対象：信用または共済担当職員）等

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の12.3%のお客さまの損益がプラスとなりました。

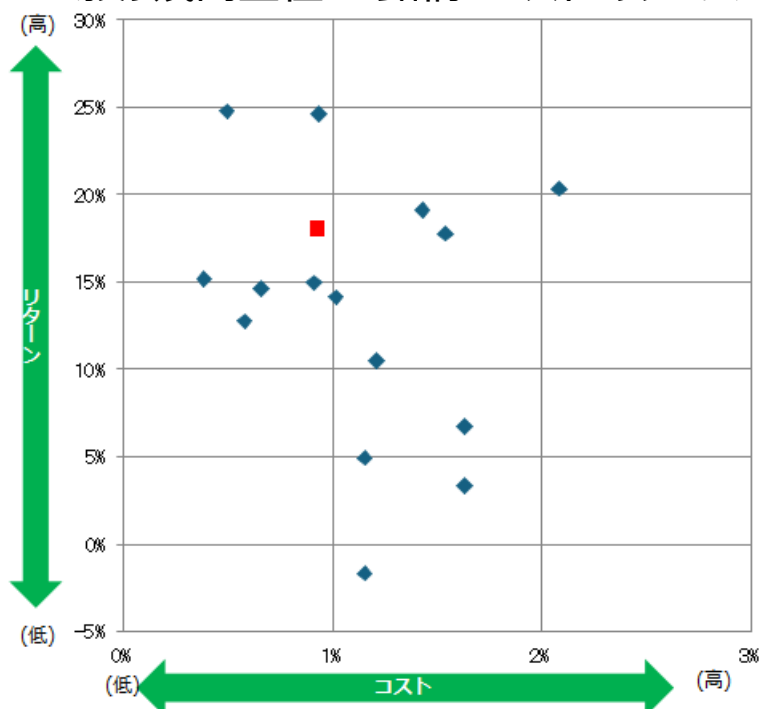


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

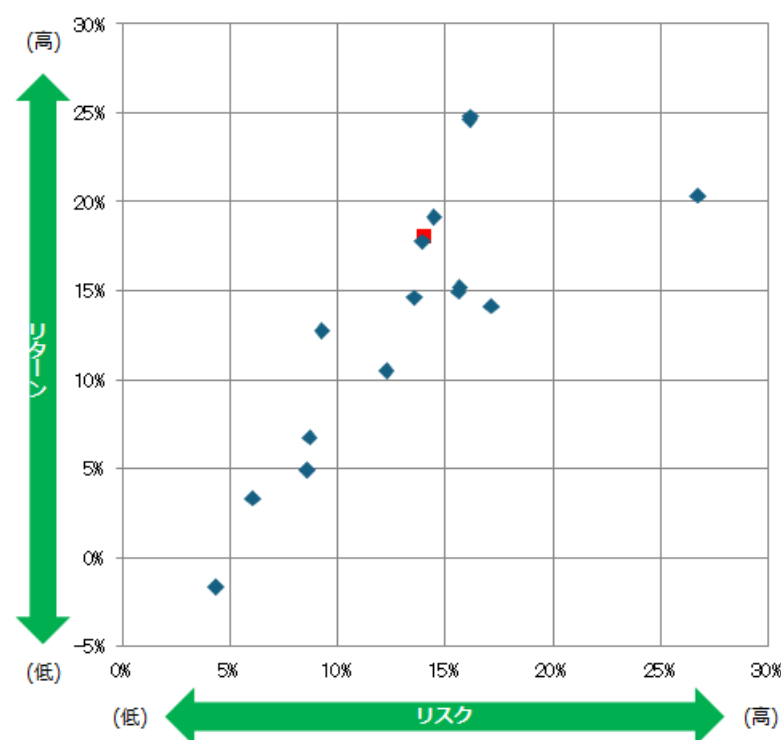
- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク14.03%に対して、平均リターンは18.02%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

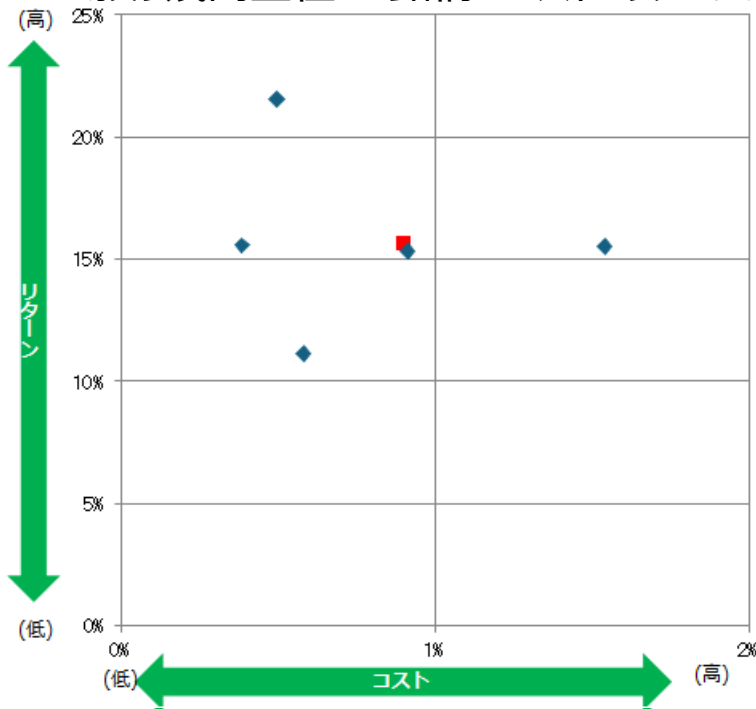


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

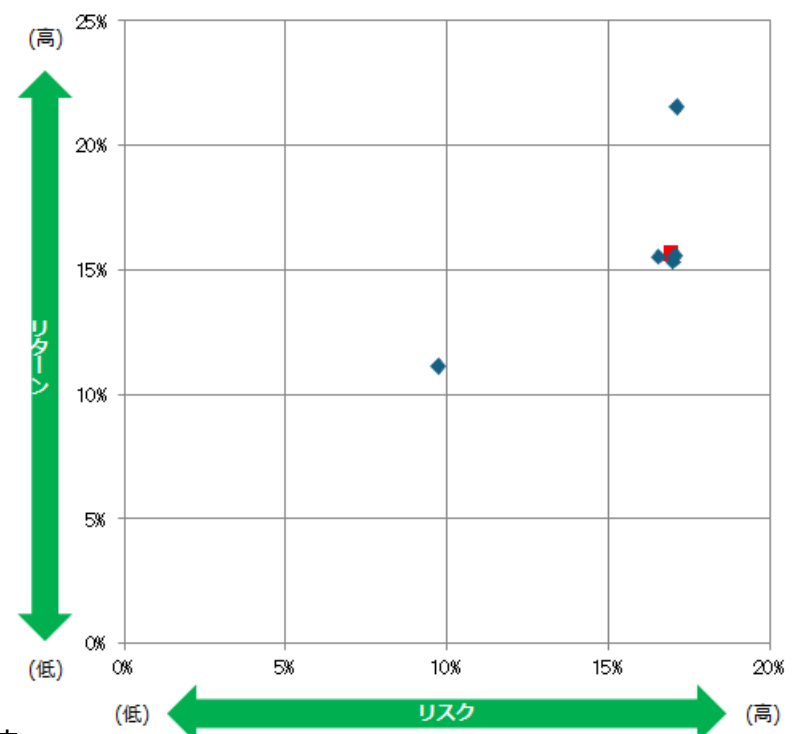
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.90%、平均リスク16.97%に対して、平均リターンは15.64%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



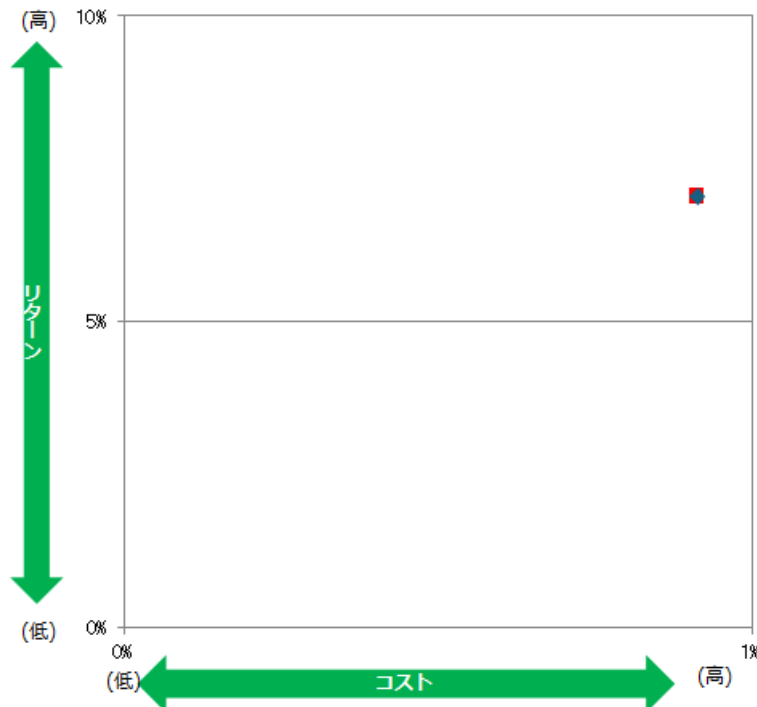
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

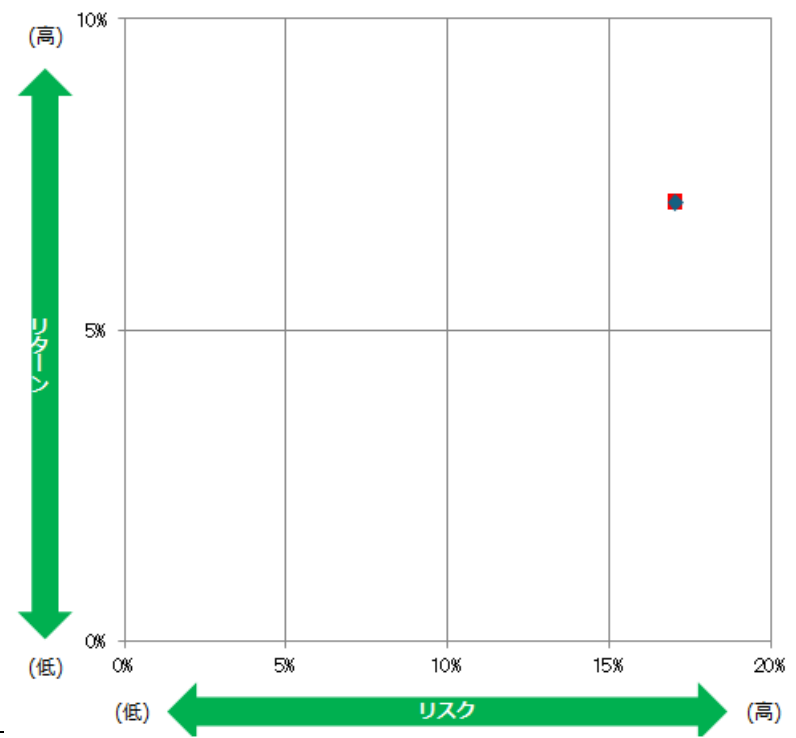
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク17.04%に対して、平均リターンは7.05%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
4	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
7	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
8	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
9	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
10	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
11	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
12	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
14	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
15	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		18.02%	14.03%	0.93%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
5	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		15.64%	16.97%	0.90%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は5本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.05%	17.04%	0.91%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は1本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。